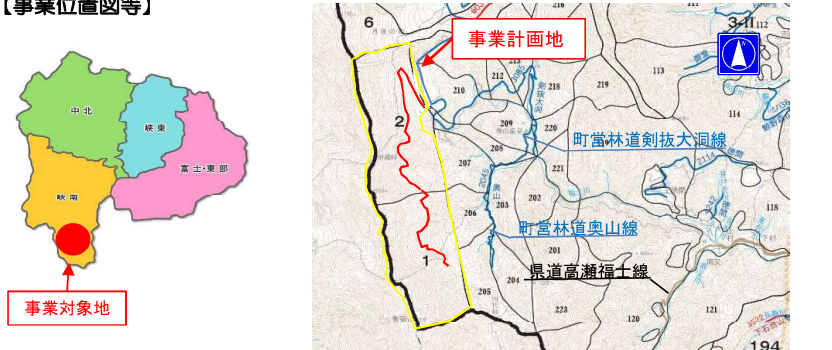
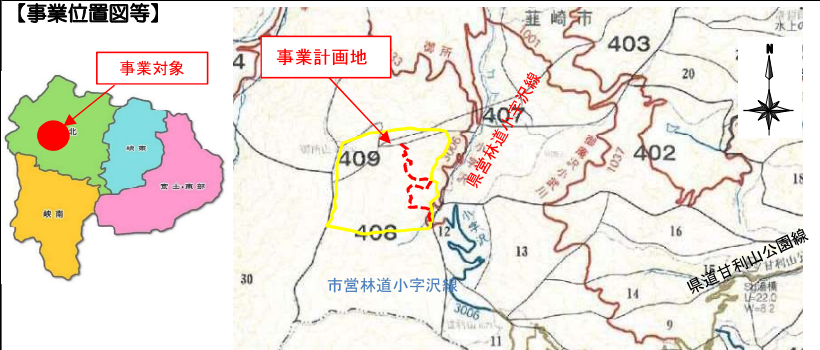


1. 事業説明シート

事業名	林道事業 [森林管理道開設事業(森林管理道)]	事業箇所	南巨摩郡南部町福土地内	地区名	しどう とうげん 地蔵峠線	事業主体	山梨県																																				
<p>(1) 事業の概要</p> <p>①課題・背景 本路線は、南巨摩郡南部町福土地内の県有林内に位置する、延長4.1kmの森林管理道である。 214haの利用区域の全てが県有林であり、このうちスギ・ヒノキを中心とした人工林は区域面積の7割を占め、その約5割が標準伐期齢に達している森林資源が充実した地区である。 当地区を「生産基盤強化区域」に設定し、集中的な木材搬出とその後の再生林など森林整備の効率化を図るため、骨格路線となる本林道を整備する必要がある。</p> <p>②整備目標・効果 □主要目標 ○森林整備の効率化 ・利用区域内の人工林における伐採対象人工林の割合 52.7% ≥ 36.5%※ ・利用区域内の人工林率 70.1% ≥ 69.9%※ ・徒歩で30分以内に到達できる範囲内森林の人工林率 72.1% ≥ 70.0%※ ※評価基準値</p> <p>□副次目標 ○なし</p> <p>□副次効果 ○防火帯・延焼遮断帯の確保 ○リサイクルの推進</p>				<p>(3) 事業の妥当性評価 妥当 妥当でない</p> <p>①公共関与の妥当性（行政が行うべき事業か） ○</p> <p>・森林法第193条の規定により、行政又は森林組合等が実施主体となることから妥当</p> <p>②事業執行主体の妥当性（県が行うべきか） ○</p> <p>・県有林の適切な経営管理を目的とすることから、県の実施が妥当</p> <p>③経済妥当性 ○</p> <table border="1" data-bbox="1131 422 1962 630"> <tr> <td>総事業費</td> <td>740 百万円</td> <td>工期</td> <td>R3~R11</td> <td>基準年</td> <td>R2</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">経済効率性</td> <td>費用</td> <td>672 百万円</td> <td>便益</td> <td colspan="2">1,056 百万円</td> </tr> <tr> <td>建設費</td> <td>644 百万円</td> <td>木材生産</td> <td colspan="2">876 百万円</td> </tr> <tr> <td>維持管理費</td> <td>15 百万円</td> <td>森林整備経費縮減</td> <td colspan="2">148 百万円</td> </tr> <tr> <td>森林整備費</td> <td>13 百万円</td> <td>災害等軽減便益</td> <td colspan="2">32 百万円</td> </tr> <tr> <td colspan="3">※B/C</td> <td colspan="3">1.57</td> </tr> </table> <p>※費用便益比(B/C)は1.0を超え、国の基準を上回っているため、妥当</p> <p>④事業実施・規模の妥当性 ○</p> <p>・伐採予定箇所を概ね網羅した上で、地形を勘案し最適な線形としており、規格・構造も林道規定に沿っていることから、妥当</p> <p>⑤整備手法の有効性 ○</p> <p>・当地区には、路網がないことから骨格となる森林管理道を計画するもので、妥当</p> <p>⑥環境負荷等への配慮 ○</p> <p>・地形に沿った切り盛りの少ない断面を採用し、立木の伐開幅は最小となる計画としている。また、排水施設も十分取り入れるなど防災に配慮しており、妥当</p> <p>⑦事業計画の熟度 ○</p> <p>・利用区域は全て県有林であるため用地に問題はなく、妥当</p> <p>〈妥当性評価〉 ・7項目全て妥当と評価されることから、実施が妥当と判断する。</p> <p>(4) 事業間優先度評価 ・貢献度ランク：a 副次効果ランク：1 優先度評価：S I</p> <p>(5) 総合意見 実施</p> <p>・事業間ランクが最も高く、早急な実施が必要</p>				総事業費	740 百万円	工期	R3~R11	基準年	R2	経済効率性	費用	672 百万円	便益	1,056 百万円		建設費	644 百万円	木材生産	876 百万円		維持管理費	15 百万円	森林整備経費縮減	148 百万円		森林整備費	13 百万円	災害等軽減便益	32 百万円		※B/C			1.57					
総事業費	740 百万円	工期	R3~R11	基準年	R2																																						
経済効率性	費用	672 百万円	便益	1,056 百万円																																							
	建設費	644 百万円	木材生産	876 百万円																																							
	維持管理費	15 百万円	森林整備経費縮減	148 百万円																																							
	森林整備費	13 百万円	災害等軽減便益	32 百万円																																							
※B/C			1.57																																								
<p>(2) 整備内容</p> <p>①整備内容 森林管理道開設 L=4,100m W=4.0m</p> <p>②着手年度 令和3年度</p> <p>③完成見込年度 令和11年度</p> <p>④総事業費 740百万円（国費370百万円(50/100) 県費370百万円)</p> <p>⑤年度別の整備内容 (延長) (事業費)</p> <table border="1" data-bbox="257 1125 1097 1380"> <tr> <td>令和3年度</td> <td>開設</td> <td>L= 455m</td> <td>82 百万円</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>開設</td> <td>L= 455m</td> <td>82 百万円</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>開設</td> <td>L= 455m</td> <td>82 百万円</td> </tr> <tr> <td>令和6年度</td> <td>開設</td> <td>L= 455m</td> <td>82 百万円</td> </tr> <tr> <td>令和7年度</td> <td>開設</td> <td>L= 455m</td> <td>82 百万円</td> </tr> <tr> <td>令和8年度</td> <td>開設</td> <td>L= 455m</td> <td>82 百万円</td> </tr> <tr> <td>令和9年度</td> <td>開設</td> <td>L= 455m</td> <td>82 百万円</td> </tr> <tr> <td>令和10年度</td> <td>開設</td> <td>L= 455m</td> <td>82 百万円</td> </tr> <tr> <td>令和11年度</td> <td>開設</td> <td>L= 460m</td> <td>84 百万円</td> </tr> </table> <p>※記載内容は見込みであり、確定したものではない。</p> <p>⑥既整備内容・期間・事業費 なし</p>				令和3年度	開設	L= 455m	82 百万円	令和4年度	開設	L= 455m	82 百万円	令和5年度	開設	L= 455m	82 百万円	令和6年度	開設	L= 455m	82 百万円	令和7年度	開設	L= 455m	82 百万円	令和8年度	開設	L= 455m	82 百万円	令和9年度	開設	L= 455m	82 百万円	令和10年度	開設	L= 455m	82 百万円	令和11年度	開設	L= 460m	84 百万円	<p>【事業位置図等】</p> 			
令和3年度	開設	L= 455m	82 百万円																																								
令和4年度	開設	L= 455m	82 百万円																																								
令和5年度	開設	L= 455m	82 百万円																																								
令和6年度	開設	L= 455m	82 百万円																																								
令和7年度	開設	L= 455m	82 百万円																																								
令和8年度	開設	L= 455m	82 百万円																																								
令和9年度	開設	L= 455m	82 百万円																																								
令和10年度	開設	L= 455m	82 百万円																																								
令和11年度	開設	L= 460m	84 百万円																																								

1. 事業説明シート

<p>事業名</p>	<p>林道事業〔森林管理道開設事業（林業専用道）〕</p>	<p>事業箇所</p>	<p>韮崎市神山町武田地内</p>	<p>地区名</p> <p>こあき かわ とうしん 小字沢2号支線</p>	<p>事業主体</p> <p>山梨県</p>																																	
<p>(1) 事業の概要</p> <p>①課題・背景 本路線は、韮崎市神山町武田地内の県有林内に位置する、延長1.6kmの林業専用道である。 106haの利用区域の全てが県有林であり、このうちカラマツを中心とした人工林は区域面積の7割を占め、そのほとんどが標準伐期齢に達している森林資源が充実した地区である。 当地区を「生産基盤強化区域」に設定し、集中的な木材搬出とその後の再造林など森林整備の効率化を図るため、本路線を整備する必要がある。</p> <p>②整備目標・効果 □主要目標 ○森林整備の効率化 ・利用区域内の人工林における伐採対象人工林の割合 $80.6\% \geq 36.5\%*$ ・利用区域内の人工林率 $70.7\% \geq 69.9\%*$ ・徒歩で30分以内に到達できる範囲内森林の人工林率 $74.2\% \geq 70.0\%*$ ※評価基準値</p> <p>□副次目標 ○なし</p> <p>□副次効果 ○防火帯・延焼遮断帯の確保 ○リサイクルの推進</p>			<p>(3) 事業の妥当性評価</p> <p>①公共関与の妥当性（行政が行うべき事業か） <input type="radio"/> 妥当 <input type="radio"/> 妥当でない ・森林法第193条の規定により、行政又は森林組合等が実施主体となることから妥当</p> <p>②事業執行主体の妥当性（県が行うべきか） <input type="radio"/> 妥当 <input type="radio"/> 妥当でない ・県有林の適切な経営管理を目的とすることから、県の実施が妥当</p> <p>③経済妥当性 <input type="radio"/> 妥当 <input type="radio"/> 妥当でない</p> <table border="1" data-bbox="1131 406 1937 598"> <tr> <td>総事業費</td> <td>121 百万円</td> <td>工期</td> <td>R3~R6</td> <td>基準年</td> <td>R2</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">経済効率性</td> <td>費用</td> <td>121 百万円</td> <td>便益</td> <td colspan="2">226 百万円</td> </tr> <tr> <td>建設費</td> <td>109 百万円</td> <td>木材生産</td> <td colspan="2">67 百万円</td> </tr> <tr> <td>維持管理費</td> <td>12 百万円</td> <td>森林整備経費縮減</td> <td colspan="2">80 百万円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>百万円</td> <td>災害等軽減</td> <td colspan="2">79 百万円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>※B/C</td> <td>1.86</td> <td colspan="2"></td> </tr> </table> <p>※費用便益比（B/C）は1.0を超え、国の基準を上回っているため、妥当</p> <p>④事業実施・規模の妥当性 <input type="radio"/> 妥当 <input type="radio"/> 妥当でない ・伐採予定箇所を概ね網羅した上で、地形を勘案し最適な経路としており、規格・構造も林業専用道設指針に沿っており、妥当</p> <p>⑤整備手法の有効性 <input type="radio"/> 妥当 <input type="radio"/> 妥当でない ・基幹となる森林管理道の整備が完了していることから、支線となる林業専用道を計画したもので、妥当</p> <p>⑥環境負荷等への配慮 <input type="radio"/> 妥当 <input type="radio"/> 妥当でない ・地形に沿った切盛りの少ない断面を採用し、立木の伐開幅は最小となる計画としている。また、現地発生材や再生材等を使用するなど環境への配慮も行って妥当</p> <p>⑦事業計画の熟度 <input type="radio"/> 妥当 <input type="radio"/> 妥当でない ・利用区域は全て県有林であるため、用地に問題はなく、妥当</p> <p>〈妥当性評価〉 ・7項目全て妥当と評価されることから、実施が妥当と判断する。</p> <p>(4) 事業間優先度評価 ・貢献度ランク：a 副次効果ランク：1 優先度評価：S I</p> <p>(5) 総合意見 <input type="checkbox"/> 実施</p> <p>【事業位置図等】</p> 			総事業費	121 百万円	工期	R3~R6	基準年	R2	経済効率性	費用	121 百万円	便益	226 百万円		建設費	109 百万円	木材生産	67 百万円		維持管理費	12 百万円	森林整備経費縮減	80 百万円			百万円	災害等軽減	79 百万円				※B/C	1.86		
総事業費	121 百万円	工期	R3~R6	基準年	R2																																	
経済効率性	費用	121 百万円	便益	226 百万円																																		
	建設費	109 百万円	木材生産	67 百万円																																		
	維持管理費	12 百万円	森林整備経費縮減	80 百万円																																		
		百万円	災害等軽減	79 百万円																																		
		※B/C	1.86																																			
<p>(2) 整備内容</p> <p>①整備内容 林業専用道開設 L=1,600m W=3.6m</p> <p>②着手年度 令和3年度</p> <p>③完成見込年度 令和6年度</p> <p>④総事業費 121百万円（国費54百万円(45/100) 県費67百万円)</p> <p>⑤年度別の整備内容 (延長) (事業費)</p> <table border="1" data-bbox="302 1117 1097 1244"> <tr> <td>令和3年度</td> <td>開設 L= 400m</td> <td>31 百万円</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>開設 L= 400m</td> <td>30 百万円</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>開設 L= 400m</td> <td>30 百万円</td> </tr> <tr> <td>令和6年度</td> <td>開設 L= 400m</td> <td>30 百万円</td> </tr> </table> <p>※記載内容は見込みであり、確定したものではない。</p> <p>⑥既整備内容・期間・事業費 なし</p>			令和3年度	開設 L= 400m	31 百万円	令和4年度	開設 L= 400m	30 百万円	令和5年度	開設 L= 400m	30 百万円	令和6年度	開設 L= 400m	30 百万円																								
令和3年度	開設 L= 400m	31 百万円																																				
令和4年度	開設 L= 400m	30 百万円																																				
令和5年度	開設 L= 400m	30 百万円																																				
令和6年度	開設 L= 400m	30 百万円																																				